

2022年5月18日

三菱ガス化学株式会社

OXYCAPT™技術を用いた次世代プレフィルドシリンジ開発における ベクトン・ディッキンソン社との業務提携協議開始のお知らせ

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:藤井 政志、以下、当社)は、最先端の生物学的製剤に適した投与方法を開発することを目的として、Becton, Dickinson and Company(本社:アメリカ合衆国ニュージャージー州、CEO:Tom Polen、以下、BD)と業務提携協議を開始することに同意しました。

医療機器の世界的なリーディングカンパニーであるBDとR&Dに特化した化学会社である当社は、当社が開発した樹脂とガラスの利点を併せ持つOXYCAPT™の更なる活用を推進するため、以下のように業務提携協議を開始致します。両社は、最先端の技術をプレフィルドシリンジ(PFS)に適用することに共同で取り組み、OXYCAPT™技術を最先端のバイオ医薬品向け次世代プレフィルドシリンジに適用することを目指します。とりわけ、近年、mRNA やウイルスベクター、革新的な抗体医薬をPFSで保管する際の安定性等の問題が指摘されており、BDと当社は、新しいバイオ医薬品を投与するための実践的な手法の開発に取り組みます。また、両社は、サステナビリティの強化と二酸化炭素排出量の削減への思いを共有しております。

<OXYCAPT™シリンジの概要>

OXYCAPT™ シリンジは当社が開発した多層構造のプラスチック製プレフィル用シリンジです。酸素バリア性、水蒸気バリア性、UVバリア性、低溶出性、破損耐性、軽量性等を有しており、バイオ医薬品や再生医療での採用が期待されております。

<三菱ガス化学株式会社の概要>

当社は、グループミッション「社会と分かち合える価値の創造」の下、産業を支える基礎化学品からユーザーニーズに直結した機能化学品まで、多彩な事業を展開している研究開発型の化学メーカーです。時代の移り変わりとともに顕在化する社会課題やお客様からの要望を踏まえ、当社固有の技術に現場の独創性を融合した新たな価値を提供することで、産業・社会の変革に寄与してきました。当社は、2019 年に革新的な製品である OXYCAPT™を注射剤用ガラス容器の代替品として上市しました。当社と OXYCAPT™の詳細は当社ウェブサイト(<https://www.mgc.co.jp/products/abd/oxycapt.html>)にてご確認ください。

<Becton, Dickinson and Company の概要>

BD(Becton, Dickinson and Company)は、医療技術で世界をリードし、医療分野での新たな知見を求め、診断や治療の質を向上させることで、「明日の医療を、あらゆる人々に™」提供することを目指しています。患者さんの治療や医療プロセスに関する革新的な技術や

サービス、シリーズを開発することによって医療の最前線で活躍する人々を支えています。

世界で 75,000 人におよぶ BD 社員は、次世代の診断・治療法の研究開発の現場で研究者をサポートし、臨床現場における医療従事者の安全性や医療効率を向上させ、医学研究者たちによる診断技術の研究を促進するよう日々努力をしています。世界のあらゆる国の医療機関とパートナーシップを組み、世界規模の最重要課題に取り組むとともに、顧客である医療機関と緊密に連携することで、医療効果の改善やコスト削減、効率化、安全性の向上、医療アクセスの促進に寄与しています。PFS 分野では、数十年にわたり、治療薬やワクチンの投与方法の改良に向けて PFS の性能の最適化に取り組んできました。今日、BD はバイオ医薬品分野の PFS において世界的なリーディングカンパニーであり、世界のバイオ医薬品企業トップ 100 社の 7 割以上に BD のデバイスが採用されています。BD では顧客の様々なニーズに応えるため、ガラス製とプラスチック製 PFS を開発しています。詳細は BD のウェブサイト bd.com にてご確認ください。

以上

本件に関するお問い合わせ先